キャラクター名: ネモア・ヴェンディッシュ

プレイヤー名:

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	貴族	性別	女性	年齢	２５
冒険者Lv	11	経歴	じつはお嬢様		
経験点	600		昔は捻くれていた		
			大切な約束をしていた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	6	器用度	12	4		22	3
		敏捷度	7			13	2
体	7	筋力	11	5		23 + 2	4
		生命力	10	2		19	3
心	8	知力	10			18	3
		精神力	10			18	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	11		
レンジャー	4		
エンハンサー	6		
アリストクラシー	9		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	11	14	13	15
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	アラミドコート		5	1	2
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター		合計値	14	4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ミスリルメイス	1H	15	2	2d+ 16	12	18	25										
ミスリルメイス	1H	15	2	2d+ 16	12	18	25										
				2d+													

一般装備品 (消耗チェック)

冒険者セット	○□□○□□
ヒーリングポーション(5)x15	○□□○□□
アウェイクンポーション(2)x3	○□□○□□
猛禽の編隊	○□□○□□
マナポーション(1)	○□□○□□
猛獣の軍団	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 27750 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	13 m	39 m

回避	防護点
2d+ 14	4

HP
67

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 14	2d+ 15

MP
18

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

戦闘特技

タフネス	2122 p		p
武器習熟A/メイス	IB31 p		p
両手利き	IB32 p		p
二刀流	IB30 p		p
全力攻撃	IB36 p		p
武器習熟S/メイス	IB31 p		p
防具習熟A/非金属鎧	IB31 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

キャッツアイ	
ガゼルフット	
マッスルベアー	
ビートルスキン	
リカバリィ	
デーモンフィンガー	
獣との共感	
攻撃陣形	
高額支給	
防御陣形	
魚鱗の陣	

名誉アイテム	点数
敗戦貴人	20

名誉点 所持 30 /合計 50

装備品		説明
頭		
耳		
顔		
首	薔薇のチョーカー	一度だけダメージ-2
背中		
右手	怪力の腕輪	
腰	ブラックベルト	防護+1
足		
その他		

装備品		説明
左手	信念のリング	精神抵抗+1

その他メモ

バーリントの上流貴族ヴェンディッシュの令嬢。高飛車だが民への思いやりはある優しい？人。
見た目は美しいが言いたいことはハッキリ言う性格なので、初見で彼女と接すると面食らうこと間違いなし。

ヴェンディッシュ家の令嬢として厳しく育てられていたが、バーリント以外の都市を見下す両親のことが嫌い。
また、自身に求婚を申し込んで地位を上げようとする貴族たちも嫌いであったが、数十年前のラーシィとのお見合いでは、彼の着飾らない態度に興味を惹かれ
縁談後も交流を続けた。縁談自体は破棄されたが許婚を自称し続け呆れられるも、関係は良好である。しかし、ある日エイラスの復興の為に旅に出るとラーシィに言われ、自分も旅に同行しようとしたが、「お前は戦いに慣れていないので危険だ」と言われそのまま旅に出てしまう。
彼女は愛するものについて行けない悲しみに包まれ一人ラーシィの帰りを待つのであった...

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟